

健康 進取 敬愛

北中だより

文責：三田 康弘

生徒の皆さんへ

『石巻ボランティア隊レポート』より -その1-

太田市教育委員会が夏休みに募集しました「第3回 石巻ボランティア隊(8/4~8/5)」に、今年も本校からも生徒達おうぼが応募してくれました。その結果、抽選ちゆうせんで3年生の永渕美夏さんいんそつしゃが選ばれました。また、引率者として小板橋先生も同行してくださいました。

その時の様子を「石巻ボランティア隊レポート」として、報告させていただきます。

『石巻ボランティアに参加して』 太田市立北中学校3年 永渕 美夏
テレビや写真でしか見たことのなかった被災地を実際に自分の目で見て、現状を確かめることができました。震災直後の状態ではなくなり、思っていたより整備され、復興が進んでいましたが、4年以上たった今でも、仮設住宅や作業中のトラックやショベルカーなどでいっぱいでした。

最初に私達が訪れた南三陸町にある戸倉中学校は、高台にあったにもかかわらず、津波が押し寄せました。予測された津波の高さは6mでした。戸倉中学校に避難した人は、「以前襲って来たチリ地震ほどのものだろう。それなら大丈夫だ。」と、津波を見に行ったり、車の中で寝ていたりしている人もいました。しかし、予測を大きく上回る大津波が、戸倉中学校を襲い、津波を見に行った人や車の中で寝ていた人たちなどは逃げ遅れ、津波にのまれてしまいました。校庭を避難所として訓練していた戸倉中学校でしたが、それを生かせることは全くありませんでした。結果的に生徒達は、裏山近くの高い場所へ移動し、避難につながりました。避難をし、津波から逃れた人達も安心はできません。震災が起こる前はとても暑かったのですが、震災後は雪が降るほどの寒さになり、凍死してしまった人もでてきました。ある小学生たちは凍死しないように、卒業式で歌うはずだった『旅立ちの日に』を何度も何度も歌いました。少しの油断や判断で、生と死が変わってしまうと知り、津波は本当に恐ろしいものだ改めて実感しました。また、凍死などの二次被害も起こることがあるのだと知りました。

漁師さんの話しも聞くことができました。その方は震災時に船に乗っていて、家族のことを考える余裕もなく、水や食料がない中、一日中船で行ったり来たりしていました。幸い、その漁師さんも家族も無事でしたが、未だに親戚の人は行方不明

だそうです。私たちはその漁師さんのところで、ホタテ貝をつなげる作業も手伝わせていただきました。とても暑く、貝が重くて大変でしたが、漁師さんの力に少しでもなっていたらいいと思います。他にも様々な話を聞いてみて、たくさん経験しました。

私たちは震災のことについて、少し忘れていないでしょうか。このことは絶対に忘れてはいけないことだと思います。まだまだ仮設住宅で暮らしている人がたくさんいます。家族が見つからない人がたくさんいます。完全に復興するには、まだまだたくさんの時間が必要です。その中でも頑張っている人がたくさんいます。そのことを私たちは忘れずに過ごすべきだと思います。

今回、石巻ボランティアに参加することができて本当に良かったです。この経験を忘れずに、今後に生かしていきたいです。

『チームジャンプ』100回を目指して

いよいよ体育祭の練習が始まりました。中でもクラス対抗の長縄跳びは、練習に力が入るかと思います。「長縄跳び」はチーム力とジャンプ力を競う競技なので、名前を「チームジャンプ」に変えたいと思います。私は中学校の体育祭で「チームジャンプ」のクラス対抗をたくさん見てきましたが、体育祭本番で100回以上跳んだクラスを未だ見たことがありません。でも、太田市内には本番で100回跳んだクラスがあるそうです。それはおそらく、その学校の伝説として残ることでしょう。

そこで、ぜひ、北中の体育祭でもその伝説を作ってほしいです。簡単に100回と言っても至難の業です。かなりの練習量とクラスのまとまりが必要だと思います。そこで、実際に100回以上、生徒達に跳ばせた経験のある先生から、その対策を教えてくださいました。それは以下のとおりです。これからの練習にこの対策を生かし、ぜひ、本番で伝説の100回を作ってほしいです。

まず最初に【引っかかる主な原因】は、
回し手の近くの縄より、真ん中を縄が通るときの方が微妙に遅れること
にある。また、縄は真ん中で跳ね上がるので、そこに引っかかってしまう。

そこで対策としては、以下の3つがあります。

対策1 引っかかる原因を全員で理解し、「いち、に・・・」の声と一緒に掛ながらも、跳ぶときは自分のそばに来た縄を見ながら跳ぶこと。

対策2 縄の中央に結び目をつくって、やや重さをつけることで、ずれをなくす。

対策3 普通にジャンプするとどうしても、つま先が引っかかるので、かかたの方に重心をもってきて跳ばせる。